

## 学生総合センター講座 オンライン授業（全回オンデマンド形式） 「大学生活における責任と危機管理」

危険な飲酒行為・危険ドラッグを含む違法薬物・カルト宗教団体または悪徳業者による勧誘など、学生生活を送るなかで遭遇しうるトラブルは多種多様です。その一方で無自覚なハラスメント行為・SNS上でのトラブルなどにより、塾生が加害者となる可能性も少なくありません。

この授業は学生生活を送る上で非常に重要なテーマをそれぞれの分野の専門家が分かりやすく、オンデマンド形式で講義します。授業で得た知見が自身の身を守る助けとなるだけでなく、各人の責任ある判断と行動に寄与することでもあります。この機会に、塾生である以前に一人の社会人としての良識を身につけ、実りある大学生活を送る一助となるよう期待します。

- ・開講学期 年間4回開講しますが内容は同一です。
- ・授業形式 オンライン授業（全回オンデマンド形式）
- ・履修方法 所属学部が指定する履修申告期間に履修登録を行う。  
医・看護医療・薬学部は履修登録の必要はありません（所属学部より別途指示があります）。

	テーマ	講師
1	「気品の泉源 智徳の模範」	看護医療学部 教授 山内慶太 福澤研究センター 教授 都倉武之
2	成人になるということ - 18歳で出来ること・変わる事	法務研究科（法科大学院） 教授 丸山絵美子
3	飲酒の科学と急性エタノール中毒	保健管理センター 非常勤講師 医師 横山裕一
4	薬物乱用と問題使用	医師 西村由貴
5	マインド・コントロール	立正大学 心理学部 教授 西田公昭
	“ブラックバイト”の被害に遭わないために - 労働法から見たアルバイト労働	法学部 准教授 林健太郎
6	大学生のメンタルヘルス - ストレスとうまくつきあうために	理工学部 教授 高山緑
7	インターネットリテラシー	理工学部 准教授 金子晋丈 法学部 教授 大屋雄裕
8	性暴力（セクシャル・ハラスメント） 加害者・被害者・傍観者にならないために	法学部 教授 太田達也

※2026年4月時点

※授業の詳細についてシラバスにて確認してください。検索の際、キャンパスを「三田」、学部・研究科を「学生総合センター」と指定し、検索結果画面で表示順を「科目名順」としてください。

※履修申告を行う場合、設置学部・研究科を「学生総合センター」と選択し、曜日や時限を「その他」と指定して検索してください。履修の可否や条件は、『履修案内』を確認の上、不明な点があれば所属学部の学事担当窓口へ尋ねてください。授業内容、履修方法に関する質問は三田学生部学生生活支援担当まで問い合わせてください。